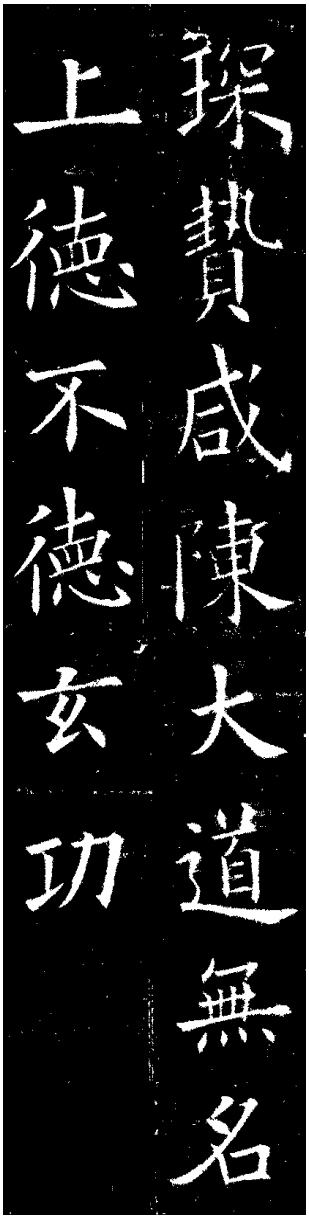
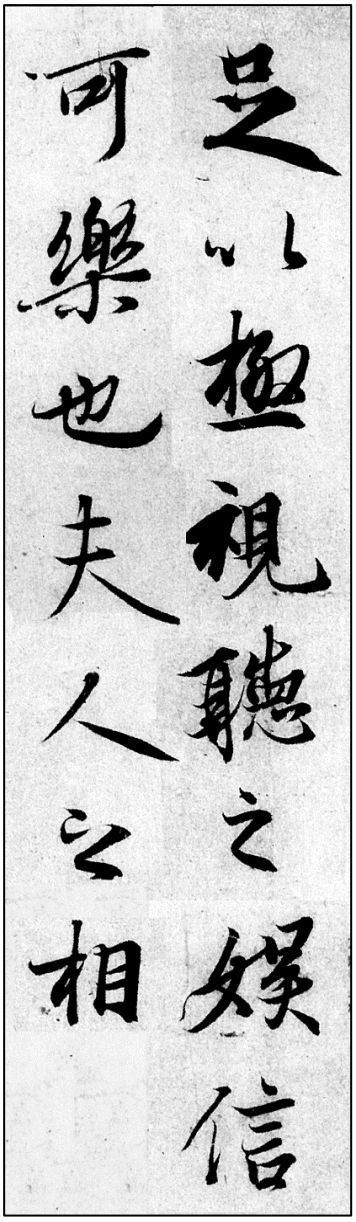
令和８年後期　書究文化書芸院検定課題

課題１・２　九成宮醴泉銘



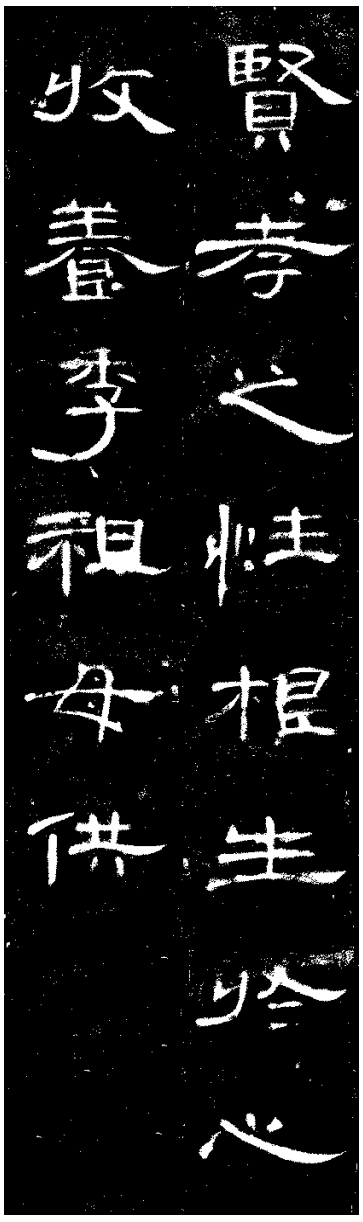
【読み】琛贄(ちんし)咸(ことごと)く陳ぬ。大道は名無く、上徳は徳とせず。玄功は

課題３　蘭亭序



【読み】所以(ゆえ)に目を遊ばしめ懐(おもい)を騁(は)せ、以て視聴の娯(たの)しみを極(きわ)むるに足(た)れり。信(まこと)に楽しむ可(べ)きなり。夫(そ)れ人の相(あい)い

課題４　曹全碑



【読み】賢孝の性、根は心に生じ、季祖母を収養し（継母を）供

出品券はWEB書究10月号に掲載しております。
貼り忘れのないようお願い致します。

検定料振替口座　02750-5-21888
書究文化書芸院

	部門	最高位	作品	課題	検定料(税込)	
漢字部	一科	特級まで認定	半紙1点	課題1	1,650円	11月30日
	二科	初段まで認定	半切1点	課題2	3,300円	
	三科	四段まで認定	半切2点	課題2・3	4,950円	
	四科	師範まで認定	半切3点	課題2・3・4	6,600円	

仮名部	一科	特級まで認定	半紙たて行数自由1点	課題5	1,650円	12月25日
	二科	二段まで認定	一科課題と課題6を半紙ちらし書き	課題5・6	3,300円	
	三科	四段まで認定	半切2点	課題5・6	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と半懐紙(文自由)1点	課題5・6 半懐紙作	6,600円	
硬筆部	一科	特級まで認定	B5判たて西洋紙たて書き	課題7	1,650円	
	二科	二段まで認定	一科課題と年賀はがき(官製)	課題7・8	3,300円	
	三科	四段まで認定	二科課題と400字詰原稿用紙	課題7・8・9	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と実用語句	課題7・8・9・10	6,600円	
実用部	一科	特級まで認定	半紙½たて書き楷(上段)行(下段)に	課題11	1,650円	
	二科	二段まで認定	一科課題と年賀はがき(官製)	課題11・12	3,300円	
	三科	四段まで認定	二科課題とB4毛筆賞状(市販実物)	課題11・12・13	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と実用語句	課題11・12・13・14	6,600円	
詩文書部	一科	特級まで認定	半切⅓	課題15	1,650円	
	二科	二段まで認定	全紙⅓	課題15	3,300円	
	三科	四段まで認定	全紙⅓を2点	課題15・16	4,950円	
	四科	師範まで認定	三科課題と半切(たて・よこ・自由)	課題15・16・17	6,600円	

令和八年後期検定要項

▼月例で学んだ成果を計ることができます。実力相当の段級に認定され、飛び級で昇段昇級することもあります。

▼各部には一科から四科まで部門があります（前ページ参照）。「〇〇まで認定」というのは、その科での最高位を示していますので、たとえば漢字部初段の人が二科を受けると、二科では初段が最高位ですから、留位となってしまいます。この場合は二科ではなく、三科以上を受けた方が良いことになります。受験者は現段級より上のどの科を受検しても構いません。

▼漢字部、仮名部、硬筆部、実用部、詩文書部はそれぞれ別部門ですので、検定料は別々に納付下さい。結果の認定証も別々に授与されます。

※検定結果についての異議の申し立てはできません。

検定課題お手本

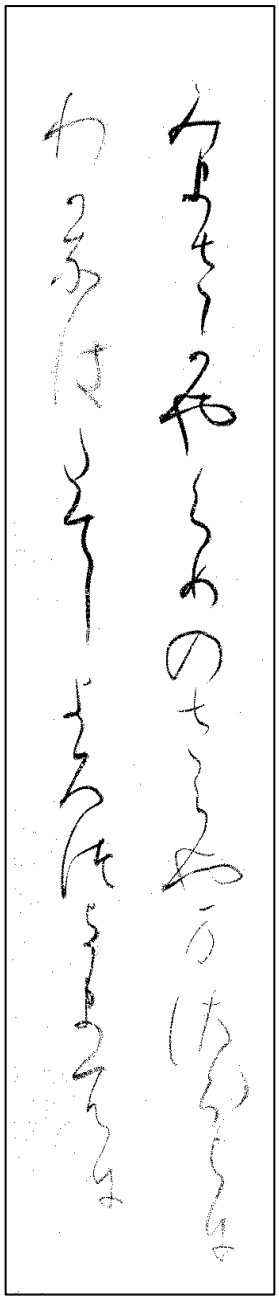
申し込み締切日　9月30日

各検定課題の手本をご用意しております。

- 半紙手本　一点　八八〇円
- 半切手本　一点　三、八五〇円
- 半懐紙手本　一点　三、三〇〇円
- 実用手本　一点　六六〇円
- 硬筆手本　一点　六六〇円
- 詩文書手本　半切 1/3　一点　一、六五〇円
- 詩文書手本　全紙 1/3　一点　三、三〇〇円
- 詩文書手本　半切　一点　三、八五〇円

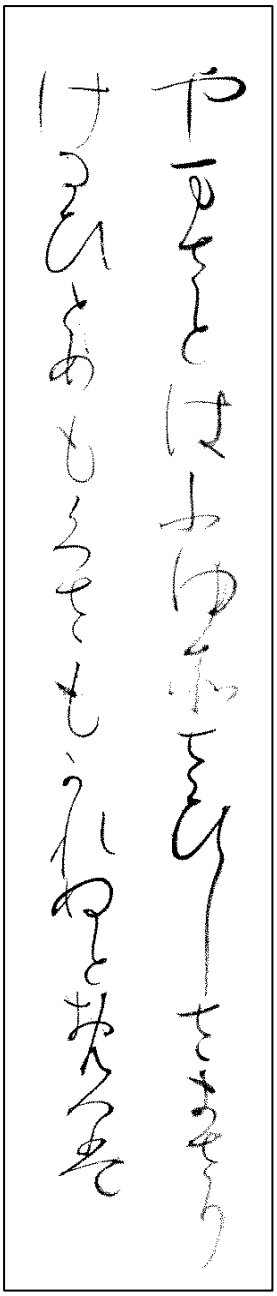
受検する科を確認の上、お申込み下さい。
漢字部お手本は順次発送、それ以外のお手本は十月下旬頃に発送を予定しています。

課題５　高野切第一種



【読み】みまさ可や　くめのさらや万　佐らゝ尓　わ可奈は多てし　よろ徒与ま天尓

課題６　粘葉本和漢朗詠集



【読み】や万さとは　ふゆ所さびしさ　まさりける　ひとめも久さも　可れぬとお无へ盤

漢字部	課題１	九成宮醴泉銘「琛贄咸陳」　4字
	課題２	〃　「琛贄咸陳。大道無名。上德不德。玄功」　14字
	課題３	蘭　亭　序「足以極視聽之娯。信可樂也。夫人之相」　15字
	課題４	曹　全　碑「賢孝之性。根生於心。收養季母祖母供」　15字
仮名部	課題５	高野切第一種「みまさ可や　くめのさらや万　佐らさら尓 わ可奈は多てし　よろ徒与ま天尓」
	課題６	粘葉本和漢朗詠集「や万さとは　ふゆ所さびしさ　まさりける ひとめも久さも　可れぬとお无へ盤」　（３頁に掲載）
硬筆部	課題７	露ふかく　おく山里のもみぢ葉に かよへる袖の　色をみせばや　－紫式部－
	課題８	**年賀はがき**（官製はがき）１枚。宛名自由。硬筆使用。
	課題９	400字詰め原稿用紙１枚。文自由。硬筆使用。
	課題10	日常実用語句をB4版横西洋紙に縦書き１枚。字数自由。硬筆使用。

実用部	課題11	「予防接種・意見発表・一日之長・完投勝利」を楷行の二体で毛筆使用。
	課題12	**年賀はがき**（官製はがき）１枚。宛名自由。毛筆使用。
	課題13	賞状（B4判横の賞状用紙たて書き）１枚。文自由。毛筆使用。
	課題14	日常実用語句をB4判横の西洋紙にたて書き１枚。字数自由。毛筆使用。
詩文書部	課題15	吹き靡かせて北の風　―参考古典＜蘭亭序＞― ヴェルレエヌ　詩　鈴木信太郎　訳 「勁く蒼き叢を」（抄）
	課題16	かつかつと馬の蹄は空に窈す　―参考古典＜温泉銘＞― 竹内勝太郎　詩 「林をぬけて」（抄）
	課題17	静にくもる広野のうねり、火の流、 姿なく馴鹿の粉雪ふむ足の音　―書体自由― 野間宏　詩 「馴鹿」（抄）